

「復興・創生インターン」の実施について
(参加学生の募集開始についてのご案内)

平成25年度から平成27年度にかけて実施した「復興支援インターン」を、平成28年度は内容をより充実させ、「復興・創生インターン」として実施いたします。

つきましては、下記のとおり参加学生を募集いたします。

1. 募集人数

24名程度（1社2名程度）

2. 募集期間

平成28年7月6日（水）～7月22日（金）17時まで

3. 応募方法

別添「応募用紙」に必要事項を記載し、教育機関担当者より、メールにて下記の宛先までご提出ください。

提出先：復興・創生インターン担当者（復興庁宮城復興局 篠原）
takeshi.shinohara.y4n@cas.go.jp

4. 選考

応募いただいた後に復興庁宮城復興局若しくは、現地コーディネート団体よりご連絡をさせていただきます。

受入予定人数を超えて応募があった場合等、現地コーディネート団体及び受入企業と協議し、参加可否について選考させていただきます。

選考の結果、ご希望に沿えない場合もある旨予めご了承ください。

※7月中には受入可否が決定する予定です。

5. 復興・創生インターンの概要

(1) 目的

参加学生が、被災地企業での就業体験等を通じ、キャリア観を形成し問題解決能力を向上するとともに、地元根付いた団体のコーディネートによって、被災地の魅力を感じてもらうことを目的とする。

また、受入れ企業が、参加学生の受入れを通じ、インターンシップの受入れプログラムの充実、人材獲得及び育成、雇用管理の改善等に取り組むことで、被災地域を「実践型インターンシップ」の先進地域とすることを目的とする。

(2) 平成 28 年度実施内容

○長期型（3週間～1ヶ月程度）：気仙沼市、女川町

1 週 目：通常業務を経験、地元の方々との触れ合い

2～3 週目：実地調査、イベント・ワークショップの企画

3～5 週目：イベント・ワークショップの実施、受入先企業への提案の発表会

○短期型（10日程度）：石巻市

初 日：街歩き、オリエンテーション等

2～3 日目：就業体験

4～5 日目：周辺地域ツアー、地域の若手との交流会等

6～9 日目：就業体験、中間レビュー等

10 日目：成果発表会

(3) 現地コーディネート団体

それぞれの地域において、ボランティア等震災を契機に地元根付いた各団体が、学生のインターンシップと企業の受入れをコーディネート、サポートする。

① 気仙沼市：一般社団法人まるオフィス

② 女川町：NPO法人アスヘノキボウ

③ 石巻市：合同会社巻組

【問合せ先】

復興庁宮城復興局 復興・創生インターン担当 電話：022-266-2251（篠原）

電話：022-266-2250（^{あおと}青砥、齊藤）

復興庁

電話：03-6328-0274（山中、佐々木）

(参考)復興支援インターンの実績

○復興庁宮城復興局のかかわり

平成 25 年度は後援、平成 26 年度・平成 27 年度は共催

※主催は復興大学（東日本大震災後、学都仙台コンソーシアム参加構成委員の大学・高専等が宮城県や県内の自治体等と協力して「復興人材育成教育コース」「教育復興支援」「地域復興支援ワンストップサービス」「災害ボランティアステーション」の 4 つの事業を推進。(https://www.fukkou-daigaku.jp/)）

○実施年度・回数

平成 25 年度から平成 27 年度まで夏期と春期で計 6 回実施

○参加学生数（いずれも延べ人数）

平成 25 年度夏期：57 名 春期：50 名 年度計 107 名

平成 26 年度夏期：80 名 春期：109 名 年度計 189 名

平成 27 年度夏期：107 名 春期：99 名 年度計 206 名

合計 502 名

○受入企業（各クールごと 50 音順）

気仙沼クール：(株)足利本店、(株)阿部長商店、(株)加和喜フーズ、(株)かわむら、
(株)齊吉商店、(株)中華高橋水産、(株)八葉水産、(株)フジミツ岩商、

南三陸クール：(株)及善商店、(株)カネキ吉田商店、(株)行場商店、マルアラ(株)、
及川商店、(一社)南三陸観光協会、(株)ヤマウチ

石巻クール：復興ふれあい商店街、(株)木の屋石巻水産、大興水産(株)、本田水産(株)、
湊水産(株)、(株)ヤマトミ

女川クール：(株)岡清、(株)高政、(株)ヤマホン、(株)ヤマホンベイフーズ、
ワイケイ水産 (株)

亘理山元クール：高野りんご園、鳥の海ふれあい市場、夢いちごの郷、(株)燦々園

○参加大学（50 音順）

青山学院大学、大阪学院大学、関西大学、関東学院大学、敬和学園大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸学院大学、尚絅学院大学、西南学院大学、仙台青葉学院短期大学、高崎健康福祉大学、千葉科学大学、千葉商科大学、中央大学、同志社大学、東北学院大学、東北大学、東北公益文科大学、名古屋学院大学、名古屋学芸大学、福岡大学、広島修道大学、宮城学院女子大学、立命館大学、麗澤大学、早稲田大学

	復興・創生インターン(28年度)	復興支援インターン(27年度)
目的	企業の若手人材の確保・育成のノウハウ取得等を通じた、地域の担い手となる若者の雇用先の創造	情報発信活動による風化・風評の抑制
実施地域	3地域(石巻市、気仙沼市、女川町)	5地域(気仙沼市、南三陸町、石巻市、女川町、亶理町・山元町)
期間	10日～1か月程度	1週間
受入企業数	11社	26社
参加学生数	年間約40名	年間約200名
実施主体	合同会社巻組 一般社団法人まるオフィス NPO法人アスヘノキボウ 宮城復興局	東北学院大学
企業のメリット	若手人材育成・獲得等の経営基盤の改善	域外の学生の取組による会社PR及び販路拡大の可能性
学生のメリット (就学面)	開発プロジェクト等の実践課題解決によるキャリア形成に資する体験	水産加工業者等における就業体験
学生のメリット (生活面等)	地元団体がコーディネートし、学生に被災地域居住の魅力を体験してもらう	初日に自治体職員の案内による被災地視察を実施